

令和6年度 安芸市立赤野小学校 学校評価書

学校教育目標	やさしく たくましく よく考える子	学校経営方針	1 チーム学校の推進・・・PDCA サイクルを確立した組織マネジメントの強化 2 デジタル社会に向けた教育の推進・・・ICT機器を活用した授業力の向上 3 地域との連携・協働・・・コミュニティ・スクールとしての機能の充実 4 不登校への総合的な対応・・・学級経営、授業づくりを組織的・協働的に推進 校内支援会の充実と関係機関と連携強化
目指す児童像	すすんで学習する子（知）・人や物を大切にする子（徳）・健康で明るく元気な子（体）・美しいものに感動する心を持つ子（美）		
学校経営理念	人権尊重を基盤とした、個性性と同僚性が調和された協働型の学校の構築 ・組織力、授業力、地域力を高め、未来像「郷土を愛し、夢を抱き、高い志を掲げ、自分の力で未来を切り開いていける人材の育成」を目指す学校経営を行う。		

項目	自己評価					学校関係者評価		
	重点目標	具体的な取組	評価指標	達成状況	評価	改善方策	評価	講評
知	学力の向上 ・全国学力学習状況調査全国比+3以上 ・県学力定着状況調査全国比+3以上 ・安芸市版学力調査全国比+3以上 ・各調査において、ICTに関する項目の肯定的回答100%	・学習リーダーを中心とした児童主体で考える授業づくりを推進する。（互見授業を通して複式授業の改善を図る。） ・ひとり学び、とも学びを充実させ、意見交流を重視し、主体的・対話的で深い学びを生み出す授業改善に努める。 ・各教科において、書くことを意図的に仕組んだ授業実践や、各教科における専門用語を適切に用いながら表現させる授業実践を行う。	【授業力チェックシート（児童）】 「自分の考えとその理由をはっきりさせて書いたり、伝えたりすることができた」「学習のまとめを発表したり、書いたりするすることで、分かったことやできるようになったこと、さらに考えてみたいことなどを振り返ることができた」の肯定的回答88%以上 「友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」の肯定的回答88%以上					
徳	道徳教育の推進 「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標をもっている」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」の肯定的回答88%以上	・「考え、議論する道徳」をめざした授業を全学級公開する。 ・「家庭で取り組む 高知の道徳」を参観日、学級懇談、家庭学習などで学期に2回以上活用する。	【道徳意識調査】 「道徳の勉強は好きだ」「道徳の授業では、自分の考えを伝えたり、ほかの人の考えを聞いたりしながら、自分のこと（生き方）についてよく考えている」の肯定的回答の割合88%以上 「家の人と『家庭で取り組む高知の道徳』を読んだりしている」の肯定的回答100%以上					
体	体力の向上 ・全国体力調査の体力合計点が全国平均を上回る。 ・県体力調査の総合評価のABC群の割合が88%以上	・副読本「わたしたちの体育」や「うちの子ども体力・運動能力向上プログラム」を活用した体育の授業改善に努める。 ・体育朝会の計画的な実施や外遊びを推奨したりして運動習慣を培う。	【高知県体力・運動能力、生活習慣等調査】 「体育の授業は楽しいですか」の肯定的回答の割合90% 「運動やスポーツをすることは好きですか」の肯定的回答の割合90%以上 「運動やスポーツをどのくらいやっていますか」において「ほとんど毎日」という回答の割合100%以上					
横断	いじめ防止・不登校対応 ・長期欠席児童数0 ・多くの児童が学校生活が楽しいと思っている。 ・学級が安心安全な居場所となっている	・人権教育・いじめ等に関する校内研修、人権教育の授業研究を行う。 ・校内支援会の内容の充実を図る。（支援ミーティングやSCとの連携・先生が元気なる支援会の実施）	【学校評価アンケート】 「学校生活が楽しい」の肯定的評価100% 【Q-U】 「学校生活満足群」の割合90%以上					
連携	コミュニティ・スクール制度の充実 ・「学校は、保護者・地域との連携を大切にしているか」の肯定的割合90%以上	・地域ボランティア活動を充実させる（読み聞かせ、算数チャレンジ、下校見守り、交流参観日） ・感染対策を講じながら、地域の方の参画の機会を増やす。 ・CS通信を定期的に発行し、CS活動を啓発する。	【学校評価アンケート】 ・「地域の人に関わって頂くことが嬉しい」肯定的割合100% 【学校行事等】 ・地域の方の参加人数が増加している。					

※ 評価は、S…大変優れている、A…優れている、B…概ね満足、C…要改善の4段階で記入する。